

講評

I

出典『水の文化史』（富山和子）中央公論新社

水問題を通して日常生活における価値観の問い直しを述べた文章です。難解な用語もなく、文章も長くないので受験者には取り組みやすかったと思います。

問1【漢字の読み問題】（解答番号は①・②）

本年度は漢字の読みも出題しました。書くことも重要ですが読めることも重要です。正答は④・⑤です。

問2【漢字問題】（解答番号は③～⑩）

正答と正答率を示しておきます。

b 万象（92%） c 培養（80%） e 蓄積（86%） f 指針（63%）

問3【空欄補充 前後の文脈から接続詞を導き出す】（解答番号は⑪～⑬）

空欄Ⅰの前には土壌の形成が繰り返して行われていることが書かれています。正答は④です。空欄Ⅱは話題の転換を表す接続詞が入ります。正答は①です。空欄Ⅲの段落は傍線部fを含む文を踏まえています。以上から⑥が入ります。正答率は41%でした。

問4【空欄補充 文脈把握】（解答番号は⑭）

第一・二段落を踏まれば正答は②です。他の選択肢は全体を捉えていません。

問5【空欄補充 文脈把握】（解答番号は⑮）

第一段落にある水・緑・土の三者の関係を押さえれば、正答は②です。

問6【空欄補充 文脈把握】【傍線部の説明 内容把握】（解答番号は⑯）

空欄丙の後にはゴミを人工で処理すると矛盾が増大することが書かれています。正答は⑤です。正答率は35%でした。

問7【傍線部の説明 文脈理解】（解答番号は⑰）

傍線部Aの「この」が何を指すかを理解できれば正答は難しくありません。正答は②です。①「文明自体」、③「新たな種の誕生」、④「それらを亡ぼすものへと変わった」、⑤「動植物の命を繰り返し生み出している」がそれぞれ間違いです。

問8【傍線部の説明 文脈理解】（解答番号は⑱）

傍線部Bを含む前後の段落の内容を押さえることが必要です。「高度システム化都市問題」とどのように関わり、何が「盲点」となっているかということが説明されているのは②だけです。正答率は28%でした。

問9【内容合致】（解答番号は⑲・⑳）

正答は②・⑥です。選択肢と該当箇所を対応させるようにしましょう。正答率は33%でした。

Ⅱ

出典『善と悪——倫理学への招待』（大庭健）岩波新書

受験者には読み応えのある文章であったようです。じっくり読んで答えてください。

問1【漢字問題】（解答番号は21～30）

正答と正答率を示します。

a 高潔(31%) b 倒錯(29%) c 毀損(14%) d 洗練(80%) e 顧慮(33%)

問2【空欄補充 内容理解に関する問題】（解答番号は31）

前段落では、人間としての存在の承認は自分一人では不可能とされ、本段落では、人間は対他存在であると記されていることを読み取れば、難しくありません。正答率は78%でした。

問3【空欄補充 文脈把握に関する問題】（解答番号は32）

「気配を察している」の主語が2行前の「奴隷は」であることを押さえて解答します。正答率は51%でした。

問4【内容理解に関する問題】（解答番号は33）

「道徳的であること」と「いい人生」の関係を正しく読み取ることが肝要です。それは次節で詳しく述べられています。「安全網（セーフティ・ネット）」は「人間らしく生きる前提」と言い換えられていることに気づいてください。正答の③以外の選択肢の間違ひは次の個所です。①「十分条件」、②「生物としての生存の保持すら」、④「道徳的であることとは無関係」、⑤「必ずしも道徳的である必要はなく」。正答率は51%でした。

問5【内容理解に関する問題】（解答番号は34）

主人と奴隷の関係と無頼派とそれを承認する人々との関係の類比を理解しましょう。正答率は67%でした。

問6【指示内容に関する問題】（解答番号は35）

「適当でないもの」が問われています。本文全体を理解することが必要です。道徳的であるということは、既定の悪を避けることではなく、善悪を見極めようとすることです。②～⑤はすべて悪しき行為への道徳的感受性につながるものですが、①だけは、悪を既定のものとしている内容です。正答は①です。正答率は33%でした。

問7【内容理解に関する問題】（解答番号は36）

「それ」は、「お互いに」よりも「単独で」に焦点を合わせるということを指しています。本節全体をよく読んで、筆者の考える「いい人生」を読み取ることが必要です。①は「お互いにわかりあえる存在同士である」、「～べきである人間の基本」などということが本文の内容とは異なります。正答率は67%でした。

問8【指示内容に関する問題】（解答番号は37）

すぐ前の文を指していますが、「伴う」という言葉に注意してください。①は「道徳的に反応する」、③は「そうすれば」が不適切です。正答率は43%でした。

問9【内容理解に関する問題】（解答番号は38）

全体の内容を把握できているかを試す問題です。正答は③です。正答率は65%でした。